

ほけんだより

4月号

尾道市立高西中学校
平成31年4月9日



入学おめでとうございます。今日からいよいよ中学校生活がスタートします。新しい友だちや先生そして先輩たちとの出会いに、緊張してドキドキしている人もいれば希望を胸に抱いて張り切っている人もいることでしょう。

みなさんが健康で楽しい学校生活を送ることができるように、また、中学生として健康の自己管理ができるように保健室からお手伝いさせていただきますので、よろしくお願いします。

健康診断がはじまります

4月～6月にかけて定期健康診断を行い、身体の発育状態や病気の疑いがないか調べます。健康診断は、学校教育を円滑に行うための保健管理の中核であるとともに、生涯にわたる健康の保持増進のために必要な実践力を育成するための教育活動の一つでもあります。一人一人が自分の体や健康について考える機会にしてほしいと思います。

健康診断の項目及び実施学年は、右側の表に示しています。内科健診では、栄養状態、心臓、皮膚、結核、胸郭・脊柱などに加えて、成長曲線を活用した発育状態と運動器の検査を実施します。

運動器検診について

現代の子供たちは、過剰な運動に関わる問題や運動不足に関わる問題など、運動器に関する様々な課題が増加していると言われています。これらの課題への対応として、健康診断において四肢の形態及び発育、並びに運動器の機能の状態について検診を実施します。



【実施方法】

- ① 保護者は、健康診断予備調査票の運動器に関する質問項目に沿ってお子さんの全身（筋力、神経）、脊柱、上肢、下肢を観察して、調査票の該当項目に印をつける。運動器検診項目の記入については保護者宛てのお知らせを配付しているので、参考にしてご記入ください。
- ② 学校では、健康診断予備調査票をもとに生徒の学校生活や授業中の様子などを観察し、学校医に報告する。
- ③ 学校医は、内科健診時にすべての生徒に視診を行い、健康診断予備調査と学校での健康観察等の情報をもとに問診や診察により脊柱や四肢の状態などの検診を実施する。
- ④ 診察の結果、学校生活に支障があるような状態が疑われると判断された場合に、医療機関の受診を勧める。

【健康診断の項目及び実施学年】

項目	学 年	1 年	2 年	3 年	項目	学 年	1 年	2 年	3 年
身体測定(身長・体重)		○	○	○	内科健診(栄養・発育状態、運動器、心臓、皮膚、結核、その他)		○	○	○
視力検査		○	○	○	耳鼻科健診		○	○	○
聴力検査		○	○	○	歯科健診		○	○	○
眼科健診		○	○	○	色覚検査		希望者(これまでに実施していない者)		
尿検査		○	○	○					
心電図検査		○							

保健関係の書類の提出をお願いします

提出期限は、**4月12日(金)**です。

年度始めにあたり、『緊急時連絡カード』と『健康診断予備調査票』を全員に配付しています。記入上の注意事項を「保健関係提出袋」に記載していますので、確認して記入してください。

『健康診断予備調査票』は、質問項目が多いので毎年記入漏れがあり、多くの方に再提出をお願いしています。提出される前に再度確認をお願いします。また、表紙に**保護者印の欄**がありますので、忘れずに押印してください。

『緊急時連絡カード』は、学校において病気や大きなケガで保護者に連絡したり受診したりする時に使用します。緊急搬送で保護者に連絡がつかない場合、このカードに記入してある内容に沿って受診させますので、記入漏れがないようお願いします。また、学校から医療機関に受診した場合に、学校職員が病気やけがの状況及び治療内容等について、医師から説明を得ることに同意するという欄に保護者名と印が必要なので、忘れず押印してください。

校医の先生方を紹介します

健康診断をはじめ、高西中学校の学校保健に関して専門的な指導や助言をしていただき、みなさんの心身の健康のために様々な面からサポートして下さる学校医の先生方です。今年度から生徒数の増加に伴い、内科校医（佐藤先生）と歯科校医（鍋島先生）が1名ずつ増えています

- ・内 科：高橋 世行 先生（高橋医院）
佐藤 恭子 先生（こどもクリニックさとう）
- ・眼 科：保手浜 靖之 先生（保手浜眼科）
- ・耳鼻科：宮野 良隆 先生（みやの耳鼻咽喉科）
- ・歯 科：赤城 尚武 先生（苅田歯科医院）
鍋島 巧 先生（鍋島歯科医院）
- ・薬剤師：唐崎 浩子 先生（東尾道薬局）

